

人と企業、求職と採用をつなぐ—

びんご経済レポート

2025
2 | 1
No.2263
(本体価格 546円)
600yen



西部運輸株式会社
代表取締役社長

横山 立氏

この【人】に聞く

2024年問題にいち早く対応
働きやすい環境整備にも力を注ぐ

PICK UP

バラ会議100日前記念し、ニコライ・バーグマンが空間展示
福山通運が「AI面接官」を導入
スマイルアグリがフルーツで持続可能な地域づくりに挑戦
農福コンソーシアムひろしまが地域共生実現へ自治体と協定



この「人」に聞く

西部運輸株式会社

代表取締役社長

横山 立氏



2024年問題にいち早く対応 働きやすい環境整備にも力を注ぐ

1961年創業の西部運輸(株)。海運業から始まり、その後陸上貨物運送事業に転換。荷主の縁に恵まれ業容を拡大し、現在では9社で国内主要地域をカバーする企業グループに成長した。

一方、運送業界ではドライバーの人手不足や高齢化が懸念される中、西部運輸グループでは、働きやすい環境整備や地元採用、地元勤務、免許取得前から採用してプロドライバーへ育成するなど人材確保に努めてきた。2024年12月から副業・兼業規定をルール化。従業員にルールに沿った副業を認め収入増の機会としてもらい、長期雇用や人材確保につながることを期待する。

西部運輸グループ、西部運輸(株)社長の横山立氏に話を聞いた。

2024年問題は対策済み

ドライバーの時間外労働規制が厳しくなり、ドライバー不足や物流への影響が懸念されたいわゆる「2024年問題」に対し、西部運輸グループは5年前から時間外労働削減などの対策に取り組んできました。すでに対策済みの状態で、時間外労働上限時間がドライバーにも適用される2024年4月を迎えても、現場に目立った混乱はありませんでした。

時間外労働を減らしただけでなく、並行して労働生産性を上げるため、人とトラックの動かし方を徹底的に見直しました。既存の運行ルートよりもっと短時間で到着しコストダウンになるルートがないか。あるいは運行時間や運転時間以外の業務

を見直す余地はないか。ドライバーの意見を取り入れ、ルートの見直しなどで2時間以上時間短縮できた例もあります。優秀なドライバーからの提案が、業務の見直し・効率化につながっている部分も多くあります。

従業員給与の見直し

通常、労働時間が減ると、給与も減ってしまいます。そのままでは、ドライバーが退職して転職するリスクが生じます。

従業員の給与をできる限り維持、向上するには、給与水準を上げる必要があります。引き上げの原資となる利益を増やすには、労働生産性を高める自社努力とともに運賃の値上げが必要です。当グループでは粘り強く交渉して運賃の値上げを顧客にご理解いただき、給与水準を上げることができました。安定的な輸送、物流を顧客と協力して作り上げることが、引いてはお客さまの利益にもつながるように、今後も色々な提案を出していきたいと考えています。

副業・兼業をルール化

労働時間を削減できた時間は、休息だけでなく社会貢献や子育て・介護、趣味やスポーツ、勉強など有意義に使っていただきたいと思えます。また休日も増やしています。顧客も休日が増えるので、2024年の年末も休日を3日増やすことができました。

一方で、得意なことや好きなことを生かして、空き時間や休日に副業・兼業（以下副業）をした



横山立氏 (よこやまりゅう)

1978生まれ。長崎県宮崎市出身。福山大学を卒業後、ホテル業界に就職。西部運輸グループオーナーとの縁もあり2011年に西部運輸株式会社に入社した。19年に同社代表取締役社長に就任。

西部運輸株式会社

所在地:福山市箕沖町105-17(本社事業部)
設立:1971年11月
資本金:8000万円
売上高:161億4921万円(2024年6月期)
従業員:850人(2025年1月時点)
車両数:648台(同上)
TEL:084-954-6540
HP: http://www.seibu-trans.com/
業務内容:一般貨物自動車運送事業および取扱事業、自動車運送取扱業、内航運送取扱業、損害保険代理業
グループ会社:岡山西部運輸(株)、大阪西部運輸(株)、東海西部運輸(株)、西部物流(株)、東北西部運輸(株)、九州西部運輸(株)、西部トランスポート(株)、西部産業(株)

そのほか、若いドライバーを確保するため、若い人から見ても魅力のある会社になりたい。若い人の利用が多いSNS「TikTok」にも、公式アカウントを開設しました。各拠点は地元採用地、元勤務としていきますので、そうした点も魅力と感じてもらえるところ。今年からグループビジョンマップで掲げるミッション「西部運輸クルーは幸せになろう」も、社員ファーストという考え方を反映しています。

働き方改革を推進

当グループでは、時間外労働の削減だけでなく多角的に働く人の環境整備を進めています。時短勤務の希望には法律以上に柔軟な対応を行っており、介護や子育てなどで労働時間に制約の

という従業員の声もちらほらありました。そこでルールを定めて明確化した上で、24年の12月からルールの範囲内であれば副業を許可することにしました。副業を認めることで、求人に応募してくる人材の「質」がよい意味で変わるのではないかと期待しています。また、副業で収入が増えれば、離職・転職が減り、雇用の継続につながる期待もあります。副業で身に付けたスキルは、当グループでも生かしてもらえたら、グループの成長にもつながります。もちろん、副業先で運送会社をお探しであれば、当グループにお声掛けいただければ幸いです。

ある人も受け入れていきます。事業所内保育所のある事業所もあり、保育所にお子さまを預けて働くことが可能です。男性の育児休暇取得者も多いので、男性が周囲に合わせて育児休暇取得を自粛する必要はありません。さらに健康経営も推進しており、グループの2社が「健康経営優良法人2024」の認定を受け



長距離ドライバーの平均年齢は業界平均が55歳になりますが、当社では45歳です。当グループの取り組みを家族でご理解いただき、親子2代で働く従業員も多数おります。

西部運輸グループVISION MAP Future2061. 01 MISSION, 02 VISION, 03 VALUE, 04 OUR LOGO, 05 OUR COLOR. Since 1961. Let's SEIBU.

ました。元気で長く働いてもらえるように、健康維持の面でもサポートしています。安全面ではドライバーへの安全研修や危険感知能力の